

P T A全体会あいさつ

平成30年4月20日（金）

本日は平日のお忙しいところ、授業参観並びにP T A全体会にお集まりいただきまして、ありがとうございます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、ご支援をいただいておりますことに、改めて感謝申し上げます。私からはこの場をお借りしまして、今年度の本校の学校経営方針などについてご説明いたします。

今年度は、1年生10名、2年生19名、3年生22名、計51名の生徒と、計20名の教職員でのスタートとなります。「安全・安心な学校」、「地域と共にある学校」を基盤として、「自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒」の育成、「志を育み、学び合い高め合い、信頼され愛される学校」を目指していきます。また、生徒に育みたい資質・能力を「主体性」、「協働性」、「創造性」として、一人一人が自分自身や、地域の未来を創り出せるような逞しさを身に付けることを目指します。そのためには、学校を核としながらも、地域社会全体で協働型の教育を推進する必要があります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

申し上げるまでもなく、子どもたちの、未来を生き抜く力の基盤として欠くことのできない力の1つが学力です。そのためには、本校教員の授業力向上が喫緊の課題であることは、校長として十分に認識しております。今後も様々な研修を通じて、教員一人一人の授業力や指導力の向上を図ってまいりますので、ご理解のほどよろしくをお願いいたします。また、本校生徒においては、知識・技能の定着と活用、表現力の向上が課題となっています。授業と家庭学習のつながりを持たせ、子どもたちの自己マネジメント力（自分で学習や生活を改善する力）を伸ばしていきますので、ご協力をよろしくをお願いいたします。

また、身に付けた学力をどのように生かして社会に貢献するかという意識、即ち「志」を、義務教育の総仕上げである中学生の段階から育てていくことも重要です。本校では今年度も、多様な教育資源を活用したキャリア教育を授業において推進していきます。

さらには、学校・家庭・地域の連携を強化し、ふるさと都路の活性化・ふるさと都路を支える人材育成を目的としたキャリア教育プログラムの継続・発展を図るために、「都路アカデミア」という組織を立ち上げます。組織については、P T Aを主体として、関係機関と連携して参ります。アカデミアが主催するプログラムは、休業日に実施します。内容は、子ども一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促すことのできるプログラムとします。プログラムの実施にあたっては、関係機関・団体との連携を図ります。具体的な活動計画は、6月23日（土）、12月8日（土）は、いわき市で実施される「いわき志塾」に日帰りで参加します。8月8日（水）から10日（金）は、東京に遠征し、公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本や企業様の支援によるキャリア教育プログラムを2泊3日で実施します。交通費・宿泊費については、市・県からの支援を頂きます。また、アカデミアへの参加生徒が、都路灯まつりや商工祭のお手伝いをさせていただくことも検討しています。アカデミアは休業日に実施しますので、参加については、希望した生徒のみとなります。また、アカデミアへの参加は、原則通年とします。ただ

し、3年生については、10月までの活動とします。なお、アカデミアの活動日と部活動が重ならないように配慮しますが、やむを得ず部活動の大会等が重なった場合は、大会等を優先しても構いませんので、子どもたちの背中をぜひ押してあげてください。アカデミアへの参加を希望する生徒は、後日配付する参加申込書を期日までに提出するようになります。

道徳教育においては、いじめの防止などに取り組んでいきます。2月の授業参観では、全学年の道徳の授業を公開するとともに、都路中学校いじめ防止基本方針を策定し、ホームページにアップしていますのでご覧ください。

健康教育においては、保健体育の授業や常設・特設運動部の活動の充実を図ります。ただし、本校教員においても、時間外勤務の時間が長く、看過できない状況にあります。そのため、教員の長時間勤務の改善により、学校のチーム力や教員の指導力を最大化し、豊かな教育環境を整備することによって、子どもたちに還元したいと考えています。今年度も本校では、生徒の健康・安全を第一に考え十分な休養を取れるようにするとともに、生徒の学習時間などを確保し、教員の研修や授業準備などの時間も十分に確保するために、固定した曜日ではありませんが、平日週1日程度を一斉下校日として部活動休養日とします。また、土日いずれか週1日以上を部活動休養日とします。土日に大会等が実施された場合は、別日に休養日を振り替えます。さらには、生徒がご家庭での祭事や地域の行事などに積極的に参加し見聞を広めるとともに、職員が休暇を取得しやすくするために、長期休業中に学校閉庁日を設けます。ご理解の程よろしく願いいたします。なお、各部の実際の活動日については、学校から出される週計画表や、各部から出される月毎の活動計画表でご確認ください。

結びに、今年度も生徒そして教職員一人一人が、「昨日までの自分を超えていく」という意識を持って、日々の学校生活・家庭生活を送ることができるよう期待して、挨拶といたします。